校　　訓　：　真　善　美
学校教育目標　：　心身ともに健康でたくましく、課題を追究する力を身につけた、未来社会を担うことができる生徒の育成

城ノ古址

令和５年度
第１１号
R5.7.12

長崎市立片淵中学校
校長　修行　勝則

長崎っ子の心を見つめる教育週間　（６月２６日～７月１日）

本校では、６月２６日（月）～７月１日（土）の一週間を「教育週間」に位置づけ、様々な教育活動を実施しました。初日の６月２６日は、校長講話として、長崎大水害の体験談をもとに「自らの命は自ら守る」という話をしました。

また、６月３０日は、羽田麗子さんを講師にお招きし、被爆体験講話を実施しました。子どもたちも羽田さんの体験談を直接聞き、改めて戦争の悲惨さや核兵器の恐ろしさを知るとともに、被爆地ナガサキに生きるものとして被爆者の思いを継承していく意識を高めることができました。

その他、薬物乱用防止教室、七夕の笹飾り、全学級道徳公開授業などの教育活動を実施しました。

【被爆体験講話】

【七夕の笹飾り】

【講演会「睡眠で未来が変わる」】大雨警報の発令等により、７月１日（土）に実施できなかった講演会「睡眠で未来が変わる」を７月１１日（火）に行いました。中学生にとって良い睡眠は、①８～１０時間の睡眠時間を確保すること。②生活リズム（体内時計）を整えること。③寝る前の１時間はゲーム等（ブルーライト）を控えること。

令和５年度生徒総会　（７月４日）

７月４日（火）に令和５年度生徒総会が開催されました。生徒会室（執行部等）と各学級をリモートで繋ぎ活発な協議が行われました。

議案１：基本方針や年間計画・組織等についての執行部提案
議案２：各専門部からの提案
議案３：学校生活向上について執行部・各学級からの提案

「片淵中学校を自分たちの手でより良い学校に」という全校生徒の思いが伝わってくる活発な生徒総会でした。